Creative Enzymes®

タイプIIIタンパク質アルギニンメチルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-1929

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	タイプIIIタンパク質アルギニンメチルトランスフェラーゼは、タンパク質内のL-アルギニン残基のグアニジノ基の末端窒素原子の一つの単一メチル化を触媒します。タイプIおよびタイプIIタンパク質アルギニンメチルトランスフェラーゼもこの反□を触媒しますが、タイプIII酵素は基質をさらにメチル化しません。参照：EC 2.1.1.319、タイプIタンパク質アルギニンメチルトランスフェラーゼ、EC 2.1.1.320、タイプIIタンパク質アルギニンメチルトランスフェラーゼ、EC 2.1.1.322、タイプIVタンパク質アルギニンメチルトランスフェラーゼ。
別名	PRMT7（遺伝子名）

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.1.1.321
反□	S-アデノシル-L-メチオニン + [protein]-L-アルギニン = S-アデノシル-L-ホモシステイン + [protein]-Nω-メチル-L-アルギニン
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。